

JIRCAS-NARO 国際シンポジウム 「農業分野における温室効果ガス排出削減」

開催日時：平成 29 年 8 月 31 日(木曜日) 9:30~17:15

開催場所：つくば国際会議場(エポカルつくば) 中ホール 200
(305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3)

主催(共催)：国際農林水産業研究センター(JIRCAS)、農研機構(NARO)

協賛：農林水産省農林水産技術会議事務局

使用言語：英語(日本語同時通訳あり)

講演内容

9:30 開会挨拶、歓迎挨拶

基調講演 (9:50 - 10:50)

農業と気候変動: 挑戦から問題解決へ

Jean-Francois Soussana (フランス国立農学研究所)

つくりながらまもる: GRA における研究活動の概要

八木一行 (NARO 農業環境変動研究センター)

講演:

セッション 1: 畜産研究 (11:05 - 12:20)

熱帯における畜牛のメタン排出とエネルギー利用

Kritapon Sommart (タイ・コンケン大学)

反すう家畜からのメタン排出を緩和する新たな飼料添加剤

小林泰男 (北海道大学)

ブタ排泄物浄化過程における一酸化二窒素、メタンおよびアンモニア排出緩和の取り組み

長田 隆 (NARO 畜産研究部門)

セッション 2: 水田研究 (13:30 - 15:10)

東南アジアの灌漑水田における AWD 水管理による温室効果ガス排出削減

南川和則 (NARO 農業環境変動研究センター)

水稲作を基盤とするメコンデルタ農業システムにおける温室効果ガス排出削減

宝川靖和 (JIRCAS)

水稲栽培における温室効果ガス排出削減に関する国際稲研究所の取り組み

Bjoern Ole Sander (国際稲研究所)

ラテンアメリカ・カリブ海地域における灌漑水田を対象とした気候変動緩和策の進展

Ngonidzashe Chirinda (国際熱帯農業センター)

セッション 3: 農地および統合研究 (15:25 - 17:05)

日本の農地土壌における炭素蓄積と温室効果ガス排出緩和ポテンシャル

岸本(莫)文紅ほか (NARO 農業環境変動研究センター)

農業からの温室効果ガス排出を緩和するための生物的硝化抑制技術

Guntur V. Subbarao (JIRCAS)

アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ(WGIA)の紹介

伊藤 洋 (国立環境研究所)

気候変動対応型農村経営(Climate-Smart Village): アフリカ農業における気候変動を緩和するための総合的なスケールアップ・アプローチ

Robert B. Zougmore (国際半乾燥熱帯作物研究所)

17:05 閉会挨拶

参加費：無料

参加登録：

8月21日（月曜日）までに、参加申込みページ

（<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/jircas/gra>）から、参加される方のお名前、連絡先、所属等をお知らせください。

開催事務局・問い合わせ先

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

農研機構農業環境変動研究センター

JIRCAS-NARO 国際シンポジウム事務局

E-mail: niaes-GRA@ml.affrc.go.jp